

内閣委員会

成長戦略

メイド・イン・ジャパンをもう一度世界へ！
中小企業を支える新たな基幹産業とは!?

日本から世界中の人々に役立つ
新世代製品を!

日本のすぐれた部品(技術)を最終商品や製品につなげ、そこに新しい需要と雇用を創出していくのが重要であると考えます。その為にはいわゆる製品の総合プロデューサー、あるいは技術のトータルコーディネーターの育成や創出、これがまさに成長戦略の基盤だと思えます。



H25.3.15 内閣委員会にて

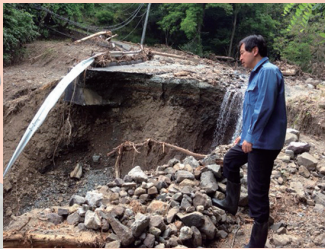


甘利内閣大臣

日本は技術で勝ってビジネスで負けるということを言われます。これからは、しっかりとしたビジネスモデルまでつくって、技術が収益に反映していくような、トータルコーディネートをしっかりして、新しい視点を持って日本の産業を考えていく時期だと思っております。

防災減災 その最前線で

H25.11.23 防災・減災推進本部 台風募金



岩手県 ゲリラ豪雨

H25年8月、今までに経験のない大雨が東北・北海道を襲い死者も出る事態になりました。右手の被害現場では吊り橋が流木で流されました。災害が少ないこの地域では本当に想定外のできごとでした。

埼玉県越谷市 竜巻

H25年9月、越谷竜巻被災地へ。市長へ現場の声を届け、被災地の全力支援を訴えました。その後、気象庁と「いかに異常気象を事前に予測し、被害を最小に防ぐか」等の対策を話し合いました。



栃木県那須町 竜巻

H25年9月、台風の前日に那須町を襲った突風は公明党町会議員の被害報告により気象庁からF0の竜巻と認定されました。県北の山間部でのまさかの竜巻。ここは大丈夫との油断を排するのが防災の原点。

栃木県日光市 日光杉・倒木

H25年10月、台風26号で倒木した日光杉が家屋を直撃。日光杉並木は特別天然記念物のため、勝手に伐採が出来ません。周辺の住人は枯れ木となった杉に不安を募らせています。早期対応が必要です。



栃木県那須烏山市 堤防築造

H25年10月、那須烏山市では、長年、那珂川の水害に悩まされて来ました。市・県・国の連携により、堤防を補完築造。さらに洪水の原因である川幅が狭くなり増水する場所を2箇所広くする工事などが決定しました。



教育福祉 現場の目線で

H25.5.8 パーキンソン病の方々と



母親を守る産後ケア事業 (H25.10.23)

東京都世田谷区



認知症対応型通所介護施設 (H25.10.4)

東京都国立市



NPO法人自立生活センターくればす (H25.10.2)

さいたま市中央区



就労移行支援 NPO法人元気工房 (H25.10.2)

さいたま市中央区



放課後児童クラブを訪問 (H25.10.28)

栃木県那須塩原



小児慢性特定疾患病棟、養護学校 (H25.9.13)

横浜市南区

公明党では、介護・福祉現場の実態や、難病等に対して積極的に現場を周り、団体からも意見を頂き、当事者に寄り添った対策を考えております。写真は全国パーキンソン病友の会、日本難病・疾病団体協議会等からヒアリング (25.11.15)

公明党難病対策推進本部・厚生労働部会合同会議

厚労委員会

健康寿命を伸ばす

外食でもコンビニでも毎日食べれば健康になるという基準の「食」が提供できるような抜本的な健康改革を推し進めて行く。食は人々の健康の基盤であり、健康は医療費の削減と労働人口の維持にも直結します。



H25.11.12 厚生労働委員会にて

支えられる側・支える側

年齢のラインで支えられる側、支える側を決めるのではなく、健康な高齢者が生きがいをもって活躍できる社会へ。希望あふれる日本を構築して行きたい。

